

施設の「使用料」、なぜ今上げるの？

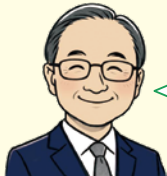
ある時、あさピーは思った。

「大好きな旭市は、これからも暮らしやすいまちであり続けられるのかな……。そうだ、**市長に聞いてみよう！**」
このコーナーでは、市民の皆さんが気になっていることを、あさピーが代わって市長に聞いていきます。

ねえねえ、市長。4月から公民館やパークゴルフ場の使用料が上がったよね？
食べ物や電気代も値上がって大変なのに、**どうして施設の使用料を上げちゃったの？**



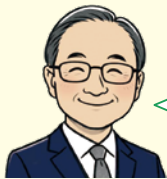
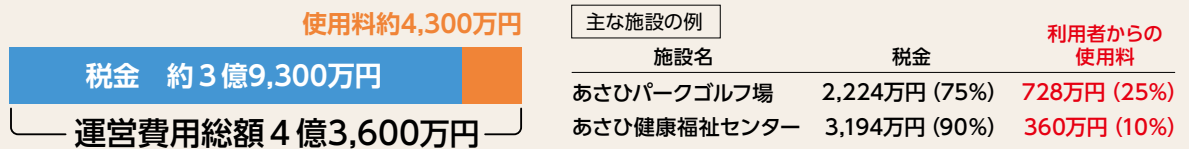
旭市イメージアップ
キャラクター
あさピー



米本市長

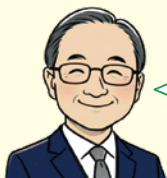
あさピー、物価高が続く中で引き上げは、私にとっても本当に苦しい決断だったんだ。
でも、旭市の未来を考えたときに**避けては通れない道**だったんだよ。
まずは、次のグラフを見てくれるかな。

使用料を上げた施設の費用負担の内訳(令和3～5年の1年間平均)



これは施設にかかる費用に充てた税金と、利用者の使用料の割合を示したグラフだよ。
費用の総額に対して、使用料の割合は10%にも満たないんだ。

えっ！それじゃあ**90%以上は税金で賄っているの？**



そうなんだ。これらの施設には**年間約4億円**の税金が使われているよ。
施設を使わない人からすると、**一部の人だけがよく使う施設に税金が多く使われると、不公平に感じてしまう**んじゃないかな。

その分、道路や学校みたいに**誰もが必要とする事業に使えるお金も少なくなっちゃう**もんね。



そうだね。一般のお店では、利用する人が費用を負担するのが普通だよ。
全く同じではないけれど、行政にも**利用する人がある程度負担するべきという「受益者負担の原則」**があるんだよ。
今回の引き上げは、それを踏まえた**負担の適正化の第一歩**と言えるんだ。

10年後、20年後に今よりもっと輝く旭市にするために、現状を正しく知ってもらって、何が
できるかを一緒に考えてほしいんだ。

これからも、市民の皆さんやあさピーが疑問に思うことを、なるべく分かりやすく説明して
いくね。

問い合わせ先 行政改革推進課行政改革班(☎62-5345)

※くわしい内容は、市ホームページで解説しています。

